

# 島根県立中央病院実習プログラム

## ■実習スケジュール

1 週目	午前		午後		3 週目	午前		午後	
	曜日	診療内容				曜日	診療内容		
月曜日	オリエンテーション		退院調整カンファレンス		月曜日	外来または病棟診療実習		退院調整カンファレンス	
	外来または病棟診療実習		神経老年内科レクチャー			外来または病棟診療実習		神経老年内科レクチャー	
火曜日	外来または病棟診療実習		チーム医療		火曜日	外来または病棟診療実習		大学レクチャー	チーム医療
	救急対応・他科コンサルテーション					救急対応・他科コンサルテーション			
水曜日	外来または病棟診療実習		臨床推論レクチャー		水曜日	外来または病棟診療実習		臨床推論レクチャー	
	救急対応・他科コンサルテーション					救急対応・他科コンサルテーション			
木曜日	外来または病棟診療実習		大学レクチャー	病棟カンファレンス	木曜日	外来または病棟診療実習		病棟カンファレンス	
	救急対応・他科コンサルテーション					救急対応・他科コンサルテーション			
金曜日	外来または病棟診療実習		大学振り返り		金曜日	外来または病棟診療実習		大学振り返り	
	救急対応・他科コンサルテーション					救急対応・他科コンサルテーション			
2 週目	午前		午後		4 週目	午前		午後	
	曜日	診療内容				曜日	診療内容		
月曜日	外来または病棟診療実習		退院調整カンファレンス		月曜日	外来または病棟診療実習		退院調整カンファレンス	
	外来または病棟診療実習		神経老年内科レクチャー			外来または病棟診療実習		神経老年内科レクチャー	
火曜日	外来または病棟診療実習		チーム医療		火曜日	外来または病棟診療実習		大学レクチャー	チーム医療
	救急対応・他科コンサルテーション					救急対応・他科コンサルテーション			
水曜日	外来または病棟診療実習		臨床推論レクチャー		水曜日	外来または病棟診療実習		臨床推論レクチャー	
	救急対応・他科コンサルテーション					救急対応・他科コンサルテーション			
木曜日	外来または病棟診療実習		大学レクチャー	病棟カンファレンス	木曜日	外来または病棟診療実習		病棟カンファレンス	
	救急対応・他科コンサルテーション					救急対応・他科コンサルテーション			
金曜日	外来または病棟診療実習		週の振り返り		金曜日	外来または病棟診療実習		研修発表会	
	救急対応・他科コンサルテーション		大学振り返り			救急対応・他科コンサルテーション		研修全体の振り返り	

## ■実習場所／内容(院内)

外来診療実習	多様な外来患者に対応することを学ぶ。指導医のもと問診、身体診察、プロブレムリストの作成を行いカルテ記載する。その中でどのように全人的医療を行っているか学ぶ。
病棟診療実習	担当患者を決め、その患者の診療を指導医とともに経験する。診療方針の決定過程や患者や家族への説明に立ち合う。
救急対応・他科コンサルテーション	救急外来や他科からのコンサルト症例を経験する。
退院調整カンファレンス	病棟患者の退院調整カンファレンスに参加し、退院先の決定と多職種連携を学ぶ。
チーム医療	院内多職種チーム活動に参加し、役割を学ぶ。
各種レクチャー	神経内科、老年医学、臨床推論などのレクチャーに参加する。
病棟カンファレンス	病棟患者の引継ぎカンファレンスに参加する。
日々の研修記録	自身が経験した症例、学んだ内容などを記録に残す。指導医と振り返りをする。
研修発表	この研修で学んだこと、心に残ったことをスタッフと共有する。

## ■実習場所／内容(院外医療機関)

なし

## ■初日集合場所・時間

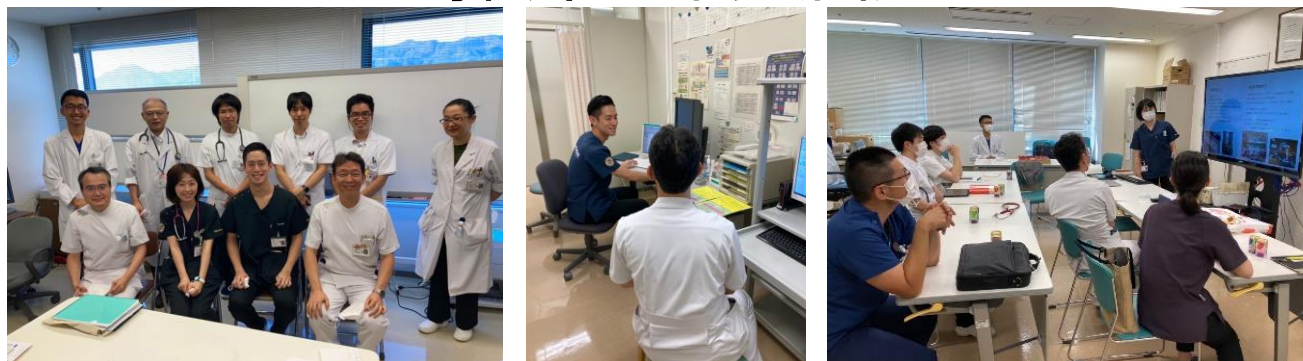
- ・午前8時30分 病院時間外入口に集合
- ・二日目以降のスケジュールは初日にお知らせします。

## ■連絡先

- ・実習プログラム連絡先  
島根県立中央病院臨床教育・研修支援センター 0853-30-6445

## ■病院紹介

# 島根県立中央病院



病院長	小阪真二
住所・連絡先	島根県出雲市姫原4-1-1 0853-22-5111（代表）

## ■概要(2021年11月)

診療科 41診療科

医師数 184名

病床数 534床(ICU/HCU20床、一般474床、精神40床)

特色・理念 高齢化社会における多疾患複合患者にも対応する、3次医療機関ならではの病院総合医としての実習ができます。  
日本プライマリケア・連合学会が求める病院総合医のコンピテンシーは以下のようなものがあり、うなものがあり、当院病院総合医はこれらを獲得することに重きを置いています。

- 1) 内科を中心とした幅広い初期診療能力(1次2次救急を含む)
- 2) 病棟を管理運営する能力
- 3) 他科やコメディカルとの関係を調整する能力
- 4) 病院医療の質を改善する能力
- 5) 診療の現場において初期・後期研修医を教育する能力
- 6) 診療に根ざした研究に携わる能力

## ■メッセージ

医療の専門化、細分化が進む一方で、患者さんは年々高齢化し、多疾患複合時代になっています。当院総合診療科はそのような患者さんに包括的かつ柔軟に対応できる診療科です。研修では総合診療科外来・病棟業務を通じて、多様な病態の初期対応・必要な診療科との迅速な連携・メディカルスタッフとの協働・地域包括ケアシステムにおける医療と介護の連携を学び、これからの日本の医療に必要とされる病院総合医・ジェネラリストのスキルを学ぶことができます。